

こどもを支える現場から

医療構想・千葉では、次回のシンポジウムを「こども」というキーワードで開催します。小児および周産期医療の分野で解決困難とされてきた課題に、積極的に光を当てたいと思います。

こどもを支える現場の皆様のご参集を願います。

- 日時： 平成22年4月11日（日） 13時～16時半
会場： 千葉市生涯学習センター 大ホール（JR千葉駅徒歩7分）
参加費： 1000円
定員： 300名
懇親会： 同センター1階「ベネチアン」にて 16時半～18時半
懇親会費 2500円
主催： 医療構想・千葉 代表 竜崇正

* プログラム（調整中につき一部変更もあります） *

第一部 医療現場からの提言

■小児在宅医療

先進例としての東京都における実践 みやた小児科院長 宮田章子
障害児医療、福祉との積極的連携 いすみネット代表 星山早苗

■産科医療から見た先天異常と出生前診断—その倫理的課題

亀田メディカルセンター総合周産期母子医療センター長 鈴木真

■広汎性発達障害—小児医療と教育現場との連携（依頼中）

■児童期うつ病と家族の在り方が示す「時代」（依頼中）

第二部 現実を変えていくために

□児童虐待防止法制定までの具体的プロセス

前衆議院議員 保坂展人（依頼中）

□現場の声が政策に実現される道筋

（依頼中）

お申込みは E-mail info@iryokoso-chiba.org

FAX 047-402-3061

医療構想・千葉 HP <http://iryokoso-chiba.org/>

